

# 九州大学「次世代研究スーパースター養成プログラム」の実施にかかる スーパースタープログラム学術研究員の追加募集について

平成19年3月20日 九州大学 研究戦略委員会

九州大学では、平成18年度文部科学省科学技術振興調整費(若手研究者の自立的な研究環境整備促進)採択課題「次世代研究スーパースター養成プログラム」の拡充のため、スーパースタープログラム学術研究員(以下、SSP学術研究員という)を新たに募集いたします。なお、若手研究者の自立的な研究環境整備促進は科学技術振興調整費の委託事業です。

本プログラムは、テニユア・トラック制度を前提とし優秀な若手研究者に自立して研究に専念する環境を与えること、若手研究者がその独創性を存分に発揮できる研究プロジェクトを実行することを通じて、本学における新分野の開拓・研究組織改革を推進すること、を目的としております。

本公募にて採用されたSSP学術研究員は、本学特任准教授(仮称)の称号を付与され、本養成プログラムの期間において、下記プロジェクトのいずれかに参加することとなります。この間、SSP学術研究員に対しては、研究スペース・設備・研究費等の研究環境、給与面での相応の処遇の支援が行われるため、自立して研究に邁進していただくこととなります。

また、当該期間終了後、業績審査を受け研究業績が優秀と認められれば、本学准教授(注)に採用されることとなります。なお、本学は12部局において任期制(再任可)を導入しており、准教授に採用後は、当該部局における任期制の取扱いによるものとします。

応募の受付は研究プロジェクトごとに行います。下記要項を熟読の上、ご応募いただきますよう、よろしくお願い致します。

(注)学校教育法の改正(平成19年4月1日施行)により、新たに置かれる教員の職

## 記

### 1. 研究プロジェクト一覧

【分類】F

【プロジェクト名称】生体防御におけるポストゲノムサイエンス

生体防御医学研究所では「生体防御」というユニークな研究課題のもとに生命現象の本質に迫る基礎研究を展開すると共に、生体防御機構の破綻による難治性疾患の発生機序の解明と診断、治療法の確立を目指した応用開発研究を推進している。ポストゲノム科学にもとづく生命科学研究をさらに強力に推進すべく、本研究所では大幅な改組を行い、構造生物学、情報生物学、発生病学を基盤とする研究体制を整備した。構造生物学分野においてはNMR(核磁気共鳴)装置とX線結晶回析装置を設置して我が国における蛋白質構造解析の拠点の一つとすることを目指している。情報生物学分野においては、ゲノムスケールでの蛋白質情報解

析の充実を図っている。すでに10年以上の実績をもつ発生工学分野では遺伝子改変マウスの作成と解析をおこない、遺伝子の個体レベルでの機能の解明を行っている。本プロジェクトではこれらポストゲノム3領域である構造生物学、情報生物学、発生工学に加えて、さらにプロテオミクス、ケミカルバイオロジー、バイオイメージングの3分野に人材確保を行い、新たな生命科学研究のための研究開発を実施し、生まれた新技術を利用して、「生体防御」研究を推進する。確立された新技術を九州大学の生命科学研究者と共有することで、九州大学の生命科学研究の推進力としての役割を担う。

本公募は九州大学「次世代研究スーパースター養成プログラム」に基づいて行なわれるもので、独立して研究を遂行できる若手研究者を求める。このために分野名にとらわれない意欲的な応募も多いに歓迎する。詳細については九州大学「次世代研究スーパースター養成プログラム」募集要項を参照のこと。なお初年度はスタートアップ資金として研究所から1000万円の援助を予定している。

#### プロテオミクス：

蛋白質の時空間的発現パターンを網羅的に短時間で把握するシステムを構築すると共に、蛋白質ネットワークを精査することにより集団としての蛋白質機能を解明する。生命現象を統合的に理解することで最終的に基礎研究から先端医療開発研究への橋渡しをおこなう。

#### ケミカルバイオロジー：

生体高分子と代謝産物や有機化合物の相互作用から生命現象を解明するとともにメタボロームやゲノム創薬等の研究に資する。ナノバイオロジーやRNAテクノロジーに関連する分野も含む。

#### バイオイメージング：

分子レベル、細胞レベル、個体レベルの遺伝子機能を可視化して、生命現象を統合的に理解するための研究開発をおこなう。

### 【募集人員】1名

#### 【内容に関する詳細情報・照会・連絡先】

URL: <http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/index.html>

教授：吉開 泰信

092-642-6770

yoshikai@bioreg.kyushu-u.ac.jp

## 2. 応募資格

- 1) 採用時において博士の学位を有する者、または応募時点で博士後期課程に在学中で平成18年度内に同学位を取得予定の者。
- 2) 担当する研究分野に関して優秀な研究業績を有すること。
- 3) 自立して独創的な研究を行い得る能力を有すること。

- 4) 下記採用予定期間内に重複して他の研究機関・企業等に所属しないこと。
- 5) 採用時において35歳未満であることが望ましい。

### 3. 採用予定期間：

分類F：平成19年7月1日より平成23年3月31日まで

(ただし、外国に在住する者にあつては、審査、諸手続きの関係から採用開始が7月1日以降になる場合もある。)

### 4. 給与・研究費

給与：年間600万円～750万円程度

(本人の年令等をもとに本学の関係規程により決定)

研究費：年間600万円程度(なお初年度は生体防御医学研究所から1000万円/1名のスタートアップ支援を予定している。)

### 5. 研究施設および設備の提供

研究プロジェクトに、研究施設・設備を優先的に提供する。(100m<sup>2</sup>以上/1名の独立したスペースを提供予定)

### 6. 提出書類：それぞれ正本1通、写1通を提出のこと。

- 1) 略歴書(写真貼付)
- 2) 業績目録
- 3) 学術論文の別刷(主要なもの5編以内、コピー可)
- 4) 現在までの研究内容の要約(A4用紙1～2枚程度)
- 5) 応募プロジェクト名とそれへの参加にあたっての抱負(A4用紙1～2枚程度)
- 6) 応募者の研究内容等につき照会が可能な者2名の氏名と連絡先

### 7. 応募締切：平成19年5月4日(金)17:00 必着

### 8. その他

- 1) 応募書類は原則として返却しない。
- 2) 書面審査を通過した者に対してヒアリングを行う(5月中旬を予定)が、その際の交通費は原則自己負担とする。ただし、外国に在住する者にあつては、日程を調整する場合がある。

### 9. 書類提出先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学 企画部 研究戦略課内 若手研究者支援室 宛

(封筒に「SSP学術研究員応募書類」と朱書の上、必ず郵便書留にて送付のこと)

以上